

# キャリア教育通信

群馬県立館林特別支援学校  
令和5年9月5日  
第4号  
進路指導部

## ○個別面談が始まります

2学期の個別面談は9月5日(火)から始まります。この面談では、個別の指導計画の1学期の評価と2学期の指導内容についてお話をさせていただくことになっています。その中で、キャリア教育に関すること、お子さんの将来について聞いてみたいことがあれば、担任に伝えてください。一緒に考えていきたいと思えます。

## ○ちよこっとコラム 好きなことがあること by 平熱

好きなことがあると…



学校では、「好きなこと」「興味・関心」に沿った教材を作ったり、考えたりしています。電車の好きな子には電車のはめ板を作ったり、コーラが好きな子には、コーラを数える授業を考えたりしています。

他にもいいことがあります。

### ① ごほうびになる

これは障害あるなしに関係ありません。なにかをがんばれば、「ごほうび」がある。

「ごほうび」は活動の「動機」になります。嫌なこと、苦手なことに立ち向う「ガッリン」になります。



### ② 「選択」しやすくなる

学校では「選択」もしくは「駆け引き」をたくさん練習します。いちばん簡単な選択の練習は「好き」と「嫌い」から選ぶことです。もちろん、みんな「好き」を選びます。

そこで大事なものは、「嫌い」と「ちょっと嫌い」から「ちょっと嫌い」を選び、それを実践する力です。

つまり、「これは嫌いだけど、あっちよりはマシだな」と自分でいろんなことと「駆け引き」をして、「折り合い」をつける力です。「ちょっと嫌い」は言い換えれば「嫌いより好き」です。



特別支援学校の卒業生が働く事業所の方が言っていました。「仕事が続く人の大きな理由のひとつは、仕事とは別に「好きなものがある」ことです」と。

大好きなアイドル、動画、アニメ、スイーツ、映画、ファッション、音楽…なんだっていいんです。それらを味わうためにお金を稼ぎ、それらを味わうために、仕事をがんばる。

好きなことは、何でもいいです。

おなじ性別や年齢の人が好きなことが好きでもいいし、ちがう性別や年齢の人が好きなことが好きでもいい。

ただ、できるならいろんな「好き」があればいいなと思います。とありました。

(引用文献:平熱「発達が気になる子の育て方」かんき出版)



好きなことがあることが素晴らしい!男子も女子も大人も子供もプリキュアが好きだっていいです。その好きが「がんばる」につながるから。みんながもっている「好きなもの」「ちょっと嫌いなもの」を子どもたちと見つけていきたいと思っています。もしご家庭で見つかったら学校に伝えてください。